

# 進路だより

福島県立いわき養護学校 進路指導部

第 6 号

平成29年 2月14日 発行

2017年、新しい年を迎えました。3学期に入り、進路指導部もバタバタと忙しい時期となっております。各学部における最高学年の進路に関して、各担任の先生方を中心として動いています。

進路に関して困ったときは、保護者の方々の情報が頼りとなります。些細なことでもかまいませんので、知っておいてほしいことがありましたら、担任に伝えてください。分からないままにしておく、後から進路について不利益なことにつながります。

特に高等部3年生に関しては、諸手続きが必要となるため関係機関との連携が必要になります。再度担任と確認をしてください。

2017年もよろしくお願いいたします。



## 進路情報（移転情報）

### NPO法人いわき自立生活センター

#### 就労継続支援B型事業所 ミント

高等部の産業現場等における実習でたいへんお世話になっている事業所さんです。

昨年の11月に平字倉前から中央台高久に『障がい者地域生活支援施設ぐんぐん』が開所し、その建物の一角に入っています。（建物内には、法人本部、相談支援、居宅介護支援、生活介護（アライブ）、就労継続支援B型（ミント）、浴室、様々な障害に対応したトイレ（天井走行リフト付）多目的室、喫茶店、厨房があります。）

作業内容等は、防虫剤フック作り、クリーニング業務、印刷業務等をおこなっています。

見学は随時行っておりますので、ぜひ足を運んでみてください。

住所：〒970-8047 いわき市中央台高久2-26-4

電話：0246-84-9620



# いわき地区障害支援区分に関する地区別相談会 就労継続支援B型事業所利用にかかるアセスメント説明会



2月3日、いわき地区特別支援学校4校合同（いわき養護、平養護、富岡養護、いわき養護くぼた校）で地区別相談会と進路先として就労継続支援B型事業所を希望している生徒の保護者対象に説明会が行われました。

18歳（高等部3年生）になると、福祉サービス利用に関して子どもから大人のサービスに変わるために手続きが必要になります。そのために、何をいつ頃手続きしなくてはいけないのか？お住まいの地区の保健福祉センターの福祉介護係の方と地区の委託相談支援事業所の担当者に来校していただき、概要説明等をしていただきました。

また、B型事業所利用に関するアセスメントについて、なぜこのような実習がおこなわれるようになったのか？どこの事業所でアセスメント実習を行えばよいのか？実習に際して、必要な手続きは何かなど、多くの質問がでてきました。

3年生になってから、手続き等を行うようになりますが、学校からお知らせすることがありますので、連絡帳等の確認を忘れずにお願いいたします。

## 高等部 1 学年就労体験

1月30日～2月2日の4日間、高等部1学年の就労体験が行われました。生徒一人1日の体験ということで、サービス種（就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護）に分かれて体験を行いました。

初めて行く生徒もあり、緊張する様子も見られましたが、2年次に行う校外実習に向けての準備に取りかかりました。

生徒個々に、働くことについて大切なことは何かを感じた就労体験になりました。

生活介護：散歩にでかけました



就労継続支援B型：外部委託  
防虫剤のフック掛けを作りました



就労移行支援：外部委託作業  
車の部品の一部の組立を行いました